

グループ会社であるエルシーブイ株式会社の自主制作番組の

第 43 回「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワード

4K 部門における「4K 大賞」受賞のお知らせ

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク（本社：静岡県沼津市、代表取締役社長：福田安広、以下「当社」）は、平成 30 年 12 月に実用放送が開始される予定である衛星 4K 放送への対応に向けて、光ネットワークの整備及び光放送サービスの普及を推し進めております。加えて最新鋭の 4K 放送技術を活用した高品質の番組制作及び次代に向けた 4K コンテンツの蓄積にも積極的な取り組みを進めています。

この度、当社のグループ会社であるエルシーブイ株式会社（長野県諏訪市、代表取締役社長：吉澤君弘）の制作番組が、第 43 回「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワードにおいて、4K 部門「4K 大賞」を受賞しましたことをお知らせいたします。

ケーブルテレビ事業者等 371 社の正会員他で構成される日本ケーブルテレビ連盟主催の「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワードでは、全国のケーブルテレビ局より応募された作品の中から、映像作品として優れた番組を審査するコンペティション部門及び地域密着のケーブルテレビならではの制作に取り組んでいる番組を審査するコミュニティ部門から「グランプリ 総務大臣賞」が、4K 映像としてのクオリティや表現を審査する 4K 部門から「4K 大賞」が選ばれます。エルシーブイは昨年の「グランプリ 総務大臣賞」に続き、2 年連続の受賞となりました。

今回、受賞した作品は、平成 28 年に開催された諏訪大社御柱大祭を 4K 撮影・編集した番組であり、「おんばしら」シリーズとして計 3 タイトル（山出し篇、里曳編、総集篇）を制作致しました。「おんばしら山出し篇」は見せ場の「木落とし」「川越し」など勇壮な場面を織り交ぜながら、祭典の様子をまとめたものであり、平成 28 年 5 月 7 日（土）にケーブルテレビ専用の 4K チャンネルである「ケーブル 4K」で全国放送した番組です。

■番組名 「おんばしら山出し篇」

■番組内容

諏訪地域の 7 年一度の御柱祭は、1,300 年を超える歴史を持つ諏訪大社の重要な神事であり、氏子の奉仕協力によって執り行われています。この伝統文化を 4K の高画質で撮影することで、迫力と臨場感あふれる美しい映像が生まれており、諏訪地域の人々の熱狂を後生に伝承する価値の高い映像記録となっております。

番組は、「山出し」の 6 日間にかかる諏訪の氏子や観客などの姿、御柱の迫力ある曳行を丁寧に撮影しており、御柱祭を観覧したことがない視聴者にもわかりやすい構成となっております。



■ 「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワードについて

「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワードは、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟が主催するケーブルテレビ業界最大の番組コンクールです。全国のケーブルテレビが独自に制作する「ふるさと発」の優れた番組を顕彰し、地域住民のための映像情報文化の更なる発展を目指して、毎年開催されております。

9月14日（木）に東京都世田谷区の iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズで贈賞式が行われ、各賞が決定いたしました。詳しくは、日本ケーブルテレビ連盟のホームページ (<https://www.catv-jcta.jp/>) をご覧ください。

今後も、当社は、地域に根差した番組の制作、放送コンテンツの拡充に取り組むとともに、高度放送サービスの普及を推進して、地域のお客様にご満足いただけるサービスの提供に努めてまいります。

【お問い合わせ先】

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク

TEL:0120-696-942（通話料無料、受付 9:30 ～ 18:30）

<http://www.thn.ne.jp/>